

広域需給シミュレーションツールの購入入札の落札者決定について
(案)

第165回理事会の決議に基づき実施した広域需給シミュレーションツールの購入入札について、入札説明書の規定に基づき、受領した入札書および提案書並びにプレゼンテーションにより総合評価を行った結果は別紙のとおりである。別紙の総合評価点が最も高い事業者を落札者として決定し、契約に関する協議を行うこととする。

別紙：総合評価の結果について

以上

(参考)

理事会承認後、委託契約の協議・締結の予定。

総合評価の結果について

入札説明書の「評価手順書（加算方式）」に基づき、以下のとおり総合評価を実施した。

1. 一次評価

以下の基準により判定した結果、応札した2社は、一次評価は合格であった。

- ① 「評価項目一覧」の「提案要求事項（項番 1～3）」の、評価区分が必須となっている「提案書頁番号」欄に提案書の頁番号が記入されている。
- ② 「評価項目一覧」の「添付資料（項番 4）」の、提案の要否が必須となっている「提案書頁番号」欄に提案書の頁番号が記入されている。

2. 二次評価

一次評価を合格した2社について、企画部（1名）、運用部（1名）、計画部（2名）の審査員（計4名）により技術評価を行った。技術評価の概要は以下のとおり。

- ・入札締め切り後、提案書を審査員全員に配布。
- ・全員が各社プレゼンテーションに出席し、評価を実施。
- ・全審査員の平均点で技術点を計算。

評価までの流れは以下のとおり。

| 日時 | 作業内容 |
|---------------------|---|
| 9月18日(火)～15:00 | 入札 |
| 9月21日(金)13:10～15:00 | 各社プレゼンテーション（2社） 各社45分程度（30分説明、15分質疑） |
| 9月21日(金)15:10～16:10 | 技術点の算出、開札及び価格点の算出、総合評価点の算出 |

3. 総合評価点の算出

上記「2. 二次評価」により算出した技術点、開札後に入札価格から「評価手順書（加算方式）」の式により算出した価格点、及び両者の合計である総合評価点は下表のとおり。

| 順位 | 応札会社 | 競争参加資格 | 技術点 | 価格点 | 総合評価点 |
|----|------|--------|-----|-----|-------|
| 1 | A社 | * | * | * | 264.9 |
| 失格 | B社 | * | — | — | — |

- ・評価項目一覧に記載される要件のうち必須とされた項目について、B社は一部を満たしていなかったため、失格とした。

以上